

増設可能な親機

品番：KX-PW601DL（親機 KX-PW601）

KX-PW601DW（親機 KX-PW601）

（増設できる親機は追加になることがあります）



Panasonic

増設子機

取扱説明書

ケイエックス エフ ケイ エヌ

品番

KX-FKN510

必ずお読みください

各部のなまえとはたらき

準備

使いかた

電話

ファクス

留守番電話

もっと便利に

こんなときは

必要なとき



ニッケル水素電池のリサイクルに
ご協力ください。

Ni-MH

増設子機を使用するには、お使いの
親機への登録（増設）が必要です。
（12～13ページ）

このたびは、増設子機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

**保証書
別添付**

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店から
お受け取りください。

もくじ

本体と付属品・添付品	3
------------------	---

必ずお読みください

安全上のご注意	4
正しくお使いいただくためのお願い	7
設置場所 / コードレス子機 / その他	

各部のなまえとはたらき

全体図	9
操作パネル	10

準 備

登録する (増設・減設)	12
電池を充電する	15

電 話

電話をかける	16
かんたん再ダイヤル / 再ダイヤル / ワンタッチダイヤル / 電話帳 / スピーカーホン	
電話を受ける	18
親機と子機で話す (内線通話)	19
子機と子機で話す (子機間通話)	19
子機から親機にまわす	20
子機から別の子機にまわす	21
親機と子機と外の相手の3人で話す (3者通話)	22
文字入力のしかた	23
漢字を入力する	25
電話帳に登録する	26
ワンタッチダイヤルに登録する	28
電話帳を親機に転送する	29

ファクス

ファクスを受ける	30
----------------	----

留守番電話

留守番電話を使う	30
留守セットする / 用件を聞く	

もっと便利に

子機の機能を変える	
機能登録一覧表	31
子機に名前を付ける	32
呼出音を変更する	32
音量を調節する	32
子機の音質を調節する (ボイスセレクト)	32

必要なとき

電池パックを交換するとき	33
お手入れ	33
保証とアフターサービス	34
仕様	裏表紙

次の項目については、親機取扱説明書・親機に添付の「困ったときには」を参照してください。

- ・ナンバー・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス、
ネーム・ディスプレイサービス
- ・故障かなと思ったとき
- ・停電のとき

- ・この取扱説明書で使用している親機のボタンの形状およびディスプレイ表示は、KX-PW601DLのものです。
増設した親機によってはボタンの形状・位置およびディスプレイ表示が異なる場合があります。
- ・増設した親機によって、利用できない機能があります。
ファクス受信：ファクスに増設した場合のみ

パソコンを使って、本機の製品情報などをインターネットのホームページ上で見ることができます。

パナソニック パーソナルファクス・電話機ホームページ <http://panasonic.jp/fax/>

本体と付属品・添付品

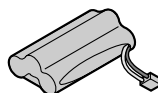
付属品・添付品を確認してください。万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本 体 と 付 属 品

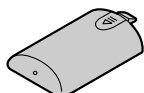
本体 1台



子機用電池パック 1個
(15 ページ)



子機用電池カバー 1個
(15 ページ)



子機用充電台 1個
(15 ページ)



子機用ACアダプター
(長さ約1.8 m) 1個
(15 ページ)



充電台壁掛け用木ねじ・
ワッシャー 各2個
(9 ページ)



添 付 品

取扱説明書 (本書) 1冊

保証書 1式

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



危険

電池パックについて

分解・改造しない



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

分解禁止

火の中に捨てたり加熱しない



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

付属の電池パックを、この機器以外に使用しない



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

指定の電池パック以外は使用しない



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

⊕ ⊖ 端子を金属などに接触させない



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止



危険

電池パックについて

専用の充電台とACアダプターを使用して指定の電池パックを充電する



液もれ・発熱・破裂の原因になります。

液もれしたとき、“液”が目に入ると危険



失明の原因になります。

こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



警告

分解・修理・改造しない



火災・感電の原因になります。

分解禁止

修理は販売店へご相談ください。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用しない



火災・感電の原因になります。

禁止

ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない



火災・感電の原因になります。

禁止

ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

ACアダプター・コードを破損するようなことはしない



(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。)

禁止

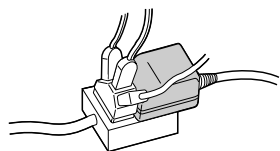
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

修理は販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

医用電気機器の近くでの設置や使用をしない

(手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない)



禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠動脈疾患監視病室の略称です。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

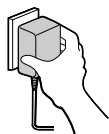
ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ACアダプターは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない



本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

禁止

雷が鳴ったらACアダプターに触れない



感電の原因になります。

接触禁止

ACアダプターのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す



電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



注意

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



火災・感電の原因になることがあります。

禁止

水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない



落下により破損・けがの原因になることがあります。

禁止

正しくお使いいただくためのお願い つづく>>>

設置場所について

こんなところには置かないでください

火気や熱器具の近く

➡ 変形や故障の原因になります。

電気製品（テレビ、電子レンジ、パソコンなど）の近く

➡ 子機が使えなくなる原因になります。

（詳しくは 8 ページ）

夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたる
ところ、冷暖房機の近く

➡ 35℃ 以上、5℃ 以下になるところでは、
誤動作・変形・故障の原因になります。

寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、
すぐに、使用（接続）しないでください。
設置場所の温度になじむまでしばらく放置した
あと使用（接続）してください。

➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因に
なります。

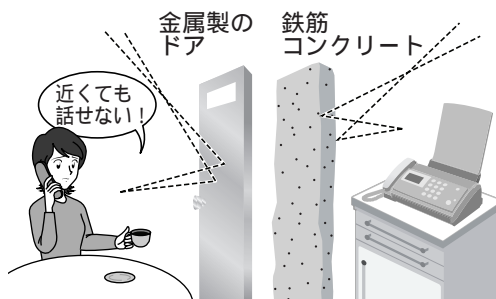
コードレス子機について

見通し距離、約100m以内でお使いください。
周囲の環境によっては、電波の届く距離が短く
なることがあります。

親機と子機の間に障害物（金属製のドア、コン
クリート壁、アルミはく入りの断熱材など）が
あると、電波を遮ってしまい、電話の音がとぎ
れたり、使えないことがあります。

動きながら通話したり、周囲を自動車などが
通過すると、場所によっては、電波が弱くなり、
電話の音がとぎれたり、使えなくなることが
あります。

➡ 場所を移動してください。



コードレス子機の傍受について

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使っでの通話は、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機を使用されることをお勧めします。

傍受（ぼうじゅ）とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

電波に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、親機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター（ 34 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（ 34 ページ）へお問い合わせください。

必ずお読みください

正しくお使いいただくためのお願い
安全上のご注意

正しくお使いいただくためのお願い

コードレス子機について


電波の干渉について

本機のコードレス子機は、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に悪影響をおよぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

電子レンジなどを使用中に、近くで本機のコードレス子機を使用すると、電話の音がとぎれたり、使えなくなることがあります。

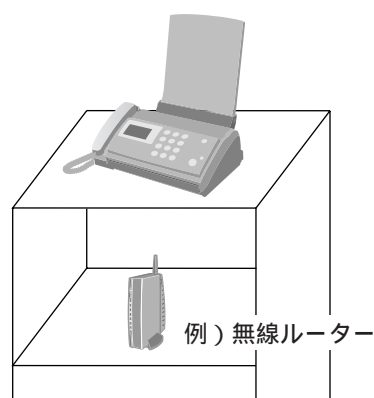
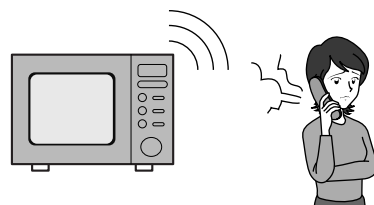
- ➡ 親機は電子レンジなどから離して設置（めやす：約3m以上）し、子機も電子レンジなどの近くで使用しないでください。

無線LAN機器（ルーター、AV機器、防犯機器など）を使用している環境では、本機のコードレス子機を使用すると、電話の音がとぎれたり、無線LAN機器の動作に大きな影響を与えることがあります。

- ➡ 親機や子機を無線LAN機器から、なるべく離して使用してください。また、本機と、無線LAN機器本体の設置位置を上下にする（ 右記）と干渉を回避できることがあります。

その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、電話の音がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

- ➡ なるべく、設置場所や使用場所を離して使用してください。
- ・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
 - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - ・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
 - ・アマチュア無線局
 - ・工場や倉庫などの物流管理システム
 - ・鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - ・マイクロ波治療器
 - ・その他、Bluetooth™ 対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など



例）無線ルーター

その他

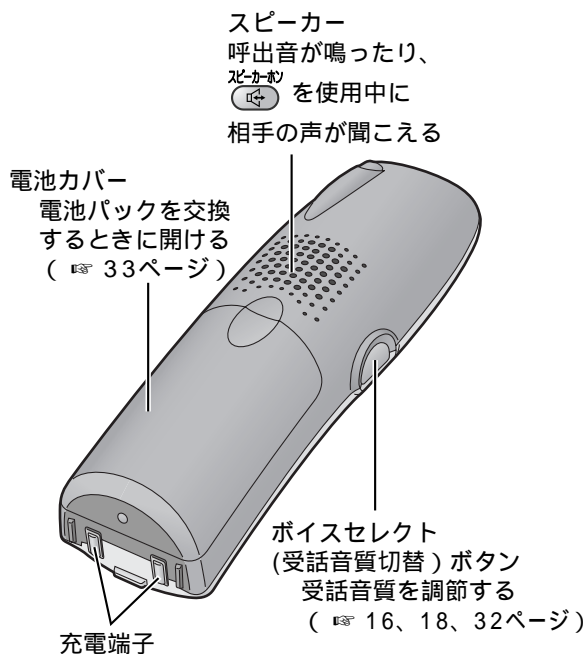
本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

本機を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。

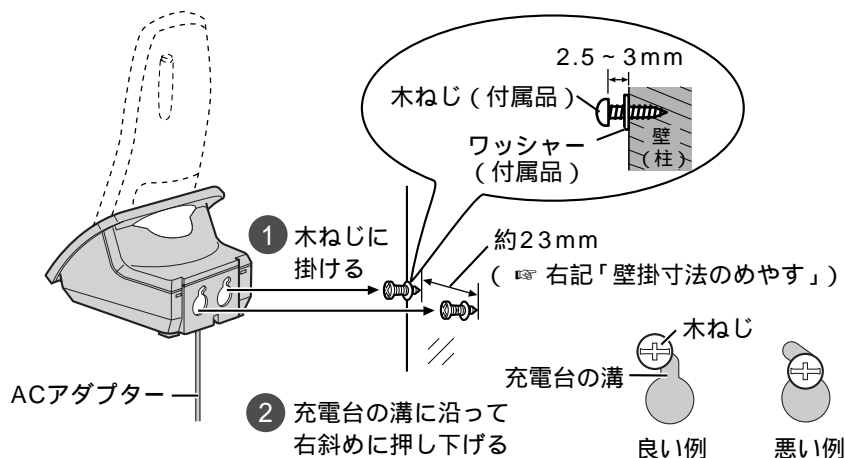
各部のなまえとはたらき

背面

子機充電台



充電台を壁（柱）に掛けるとき



必ずお読みください／各部のなまえとはたらき

全体図
正しくお使いいただくためのお願い

壁掛寸法のめやす



各部のなまえとはたらき

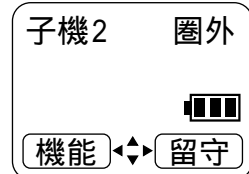
操作パネル

液晶ディスプレイ

暗いところでも見えるバックライト付きです。

電池残量や電話番号などを表示する

(時刻は表示されません)



左記はすべての表示を記載しています。
(実際の状態とは異なります)

子機2 待受時に子機の内線番号を表示
(充電台に置いて则表示されません)

◀▶ 使えるマルチファンクションキーの位置を表示

(例) ◀▶ 上または下が使える

◀▶ 左が使える

🔋 電池残量を表示 (🔋 下記)

圏外 親機からの電波が届かず、通話できないときに表示
(親機に近づくと消えます)

電池残量表示の見かた



約10時間充電したあとの 使用時間のめやす

連続通話時間 約7時間

(子機を持って続けて通話するとき)

・スピーカーホンで通話する場合

➡ 連続通話時間は子機を持って通話するときよりも短くなります。

待受時間 約180時間

(充電台に置かずに一度も通話しないとき)

・「圏外」と表示されているときは、待受時間が短くなります。

使用環境温度が20℃ のとき



すぐに充電してください。

待受時

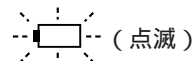
下記が表示される
(充電しないと、使えません)

充電して
ください



通話中

4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る



(点滅)

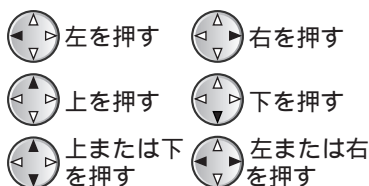
液晶ディスプレイ
(10ページ)

受話口

マルチファンクションキーの使いかた

音量を調節する
(16、18、30、32ページ)
漢字に変換する (25ページ)
電話帳を使う
(17、26ページ)
同じ相手にもう一度かける
(17ページ)

本書では、キーの押しかたを下記のように表しています



トーンボタン
ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う (16ページ)

- キャッチ** キャッチホンを受ける
(16、18ページ)
- ワンタッチ** ワンタッチダイヤルを使う
(17、28ページ)
- スピーカ** 子機を置いたまま
スピーカホンで通話する
(17ページ)

F1 F2 の使いかた

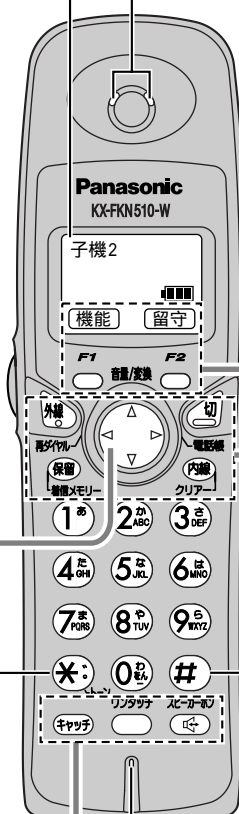
「機能」「留守」を操作するときは、すぐ下にある **F1** **F2** を押してください。

本書の手順の中では、これらのボタンを下記のように表しています



お知らせ

「機能」「留守」の表示は、操作手順によって変わります。



送話口

話するとき、手でふさがなくてください



電話をかける、受ける
(16、18ページ)



通話を終了する
操作や登録が終わるときや、途中でやめるとき使う



親機、別の子機を呼び出す
(19～22ページ)
入れまちがえた文字や数字を消す
(24ページ)



通話中に待ってもら
(保留)
(16、18ページ)
ナンバー・ディスプレイ
サービスで着信した相手を見る
(親機取扱説明書)

シャープボタン

登録する（増設・減設）

増設子機を使用するには、お使いの親機への登録が必要です。

登録した子機の使用をやめるときは、「登録を解除する（減設）」（☎ 14ページ）を行ってください。
親機に付属の子機を含めて合計4台まで増設することができます。

増設可能な親機	増設可能台数	増設可能な内線番号	親機に付属の子機の内線番号
品番：KX-PW601DL	3台	2, 3, 4	1
品番：KX-PW601DW	2台	3, 4	1, 2

増設可能な親機は追加になることがあります。 親機の内線番号は「0」に設定されています。

増設する前に


1 子機（本機）を約15分間充電する

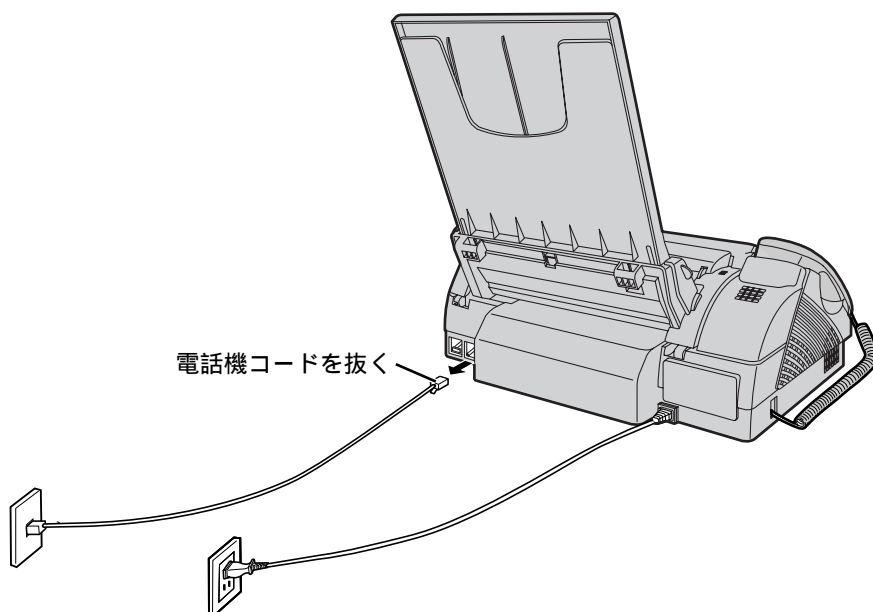
充電のしかた（☎ 15ページ）

子機のディスプレイ中の電池残量表示が□のときは、もう一度約15分間充電してください。

2 親機の電話機コードを抜く

登録操作は、電話機コードを抜いた状態で行ってください。

ディスプレイに「電話機コードを接続してください」と表示されているときは、を押して表示を消してください。



例：KX-PW601DL

親機に登録する（増設）

親 機

親機の操作に続けて、子機の登録操作を2分以内で行ってください。

- 1 機能 を押し、
 を押す

減 設 = 1 増 設 = 2

- 2 を押す

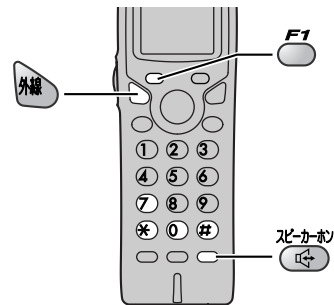
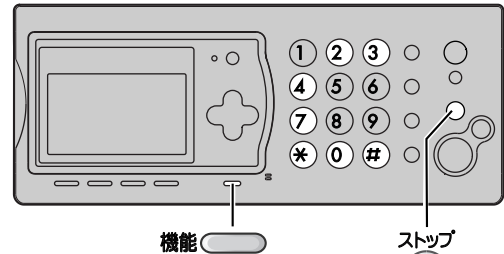
- 3 増設する内線番号（例： ）を押す

2台目の子機の場合は を押す

3台目の子機の場合は を押す

4台目の子機の場合は を押す

増 設 番 号
 [. 234] を押す



子 機

- 4 機能 を押し、 を押す

→ 点灯、 点灯

- 5 を押す

→ 登録が完了すると、登録した子機が
 「ピー」と鳴る

→ が表示される

- 6 電話機コードを親機の「回線（電話回線へ）」に接続する

登録（増設）操作後、子機が登録されているか確認してください。（ 14ページ）

お願い

複数の子機を登録するときは、1台ごとに親機と子機の登録操作を行ってください。

親機のディスプレイに

と表示されたときなど、登録できなかったときは、最初からやり直してください。

親機のディスプレイに

と表示されたときは、押した内線番号にすでに子機が登録されています。別の内線番号を押してください。

子機のディスプレイに

と表示されたときなど、登録できなかったときは、最初からやり直してください。

操作をまちがえたときは、親機の を押し、最初からやり直してください。

一度登録した子機の内線番号を変更する場合は、「登録を解除する（減設）」（ 14ページ）の操作で今の内線番号の登録を解除したあと、「親機に登録する（増設）」の操作を行ってください。


準備


登録する（増設・減設）

登録する（増設・減設）

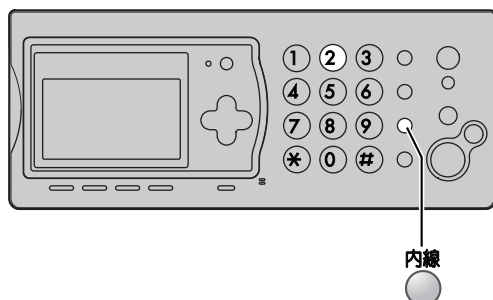
登録を確認する （親機から子機を呼び出す）

< 例：内線番号2に子機を増設した場合 >








- 1 受話器を取り、を押す





内線番号
 [12] を押す
- 2 （内線番号）を押す
 → 子機2が呼び出される


子機2呼出中
- 3 子機で電話に出る
 → 話ができることを確認する
- 4 話が終わったら受話器を戻す

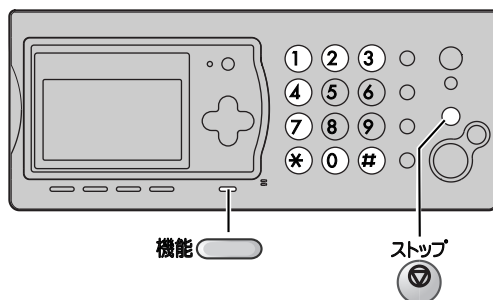


登録を解除する（減設）



- 1 機能を押し、
      を押す

減設 = 1 増設 = 2
- 2   を押す
- 3 減設する内線番号（ ~ ）を押す

減設番号
 [12 . .] を押す
- 4  を押す



お知らせ

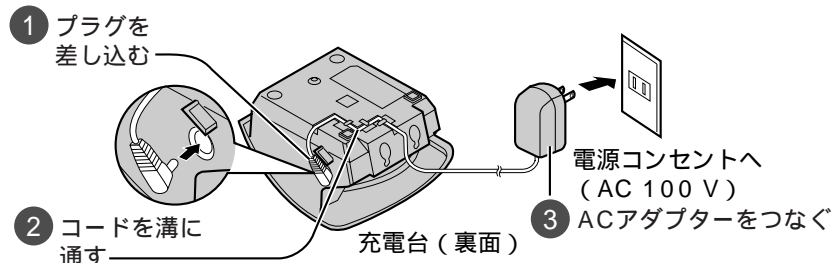
子機を呼び出すことができなかったときや、
 子機の内線番号を変更したいとき
 → 「登録を解除する（減設）」の操作を
 行ったあと、再度、電話機コードを抜き
 （ 12ページ）「親機に登録する（増設）」
 （ 13ページ）の操作を行ってください。

お願い

登録を解除（減設）した子機は、電池パック
 を外してください。
 （誤動作の原因になります）

電池を充電する

1 ACアダプターを取り付ける

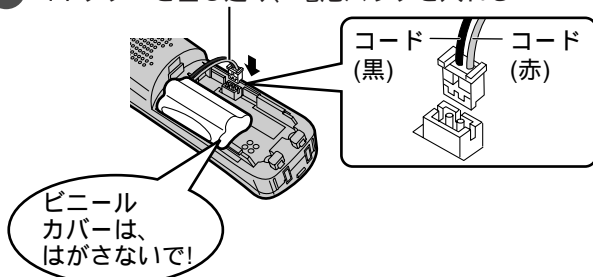


お願い

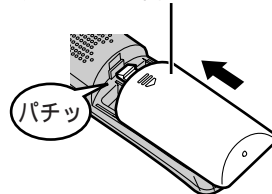
子機充電台と電源コンセントの接続には、付属のACアダプター (極性統一形プラグ) をご使用ください。

2 電池パックを入れる

1 コネクターを差し込み、電池パックを入れる

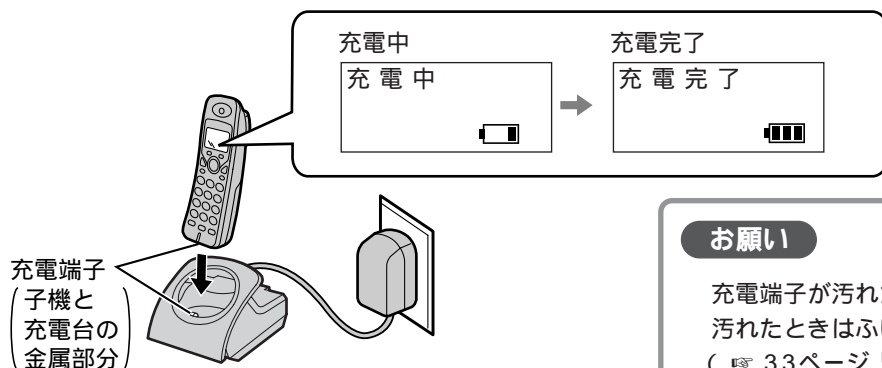


2 電池カバーを閉める



コードをはさみ込まないようにしてください

3 10時間以上充電する (充電する時間が短いと、使える時間が短くなります)



お願い

充電端子が汚れたら、充電できません。汚れたときはふいてください。(33ページ「お手入れ」)

「増設してください」が表示されたときは

親機に登録 (増設) されていないため、そのままでは使用できません。12～13ページを参照のうえ、登録操作を行ってください。

お知らせ

電池パックを交換するとき (33ページ)

1週間以上子機を充電台から外したり、1週間以上ACアダプターを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックを子機から外してください。(外しかた 33ページ「電池パックを交換するとき」)

➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量表示が になります。充電してお使いください。

準備

電池を充電する
(増設・減設)

電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

- 1 充電台から子機を取り、
外線を押し、ダイヤルする

2 話す

音量を調節するには

- を押す (32 ページ)

音質を調節するには (ボイスセレクト)

- を押す (32 ページ)

通話中に待ってもらうには (保留)

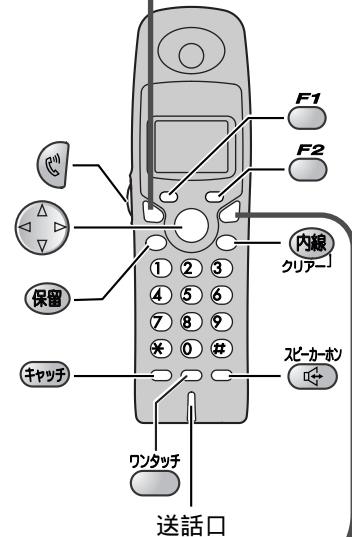
- を押す (4秒ごとに「ピーツ」と鳴る)

通話に戻るには、もう一度 を押す

キャッチホンを受けるには

- を押す

- 3 終わったら、
切を押し、充電台に子機を戻す
充電台から外したままにもできます



お知らせ

構内交換機に接続しているとき

- 外線発信番号のあとに (ポーズ) を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき

- 「184」または「186」のあとに (ポーズ) を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき (トーンボタン)

- ダイヤルしたあとに を押してください。

キャッチホンでファクスが入ったとき (ファクスに増設している場合に限りです)


- ファクスを受けるには、「ピツ」と鳴るまで を押す。

ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。

- ファクスを受けずに1人目との通話に戻るには、もう一度、 を押す。




電話を切らずにかけ直す (かんたん再ダイヤル)

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいときに、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

- 1 相手にダイヤルする
- 2 相手につながらなかったら、
電話を切らずに  を押す
→ 自動的に電話を切ってかけ直す
相手につながらないとき
→ 手順2を繰り返す

同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)

以前にかけた電話番号を、新しい順に10件まで記憶しています。


- 1  を押す
- 2  を押して相手を選ぶ
- 3  を押す



記憶している相手の電話番号は消去できます。

→ 手順2で相手を選び、   と押す。

ワンタッチダイヤルでかける






登録のしかた (28ページ)

- 1  を押す
→ ダイヤルを開始する
呼出音や相手の声は受話口から聞こえる
- 2 相手が出たら、話す

先に  を押し、 を押してかけることもできます。

電話帳でかける


登録のしかた (26ページ)


- 1  を押す
グループ別に探すとき
→ 続けて  を押し、グループ番号
(① ~ ⑨) を押す
- 2  を押して相手を選ぶ
名前の頭文字を入力して  で選ぶことも
できます
- 3  を押す

スピーカーホンを使う

子機を置いたまま相手と話することができます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときは、
送話口に向かって話します。

スピーカーホンにするには

→  を押す

やめるには、もう一度  を押す









通話時間表示について


通話時間表示は、めやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

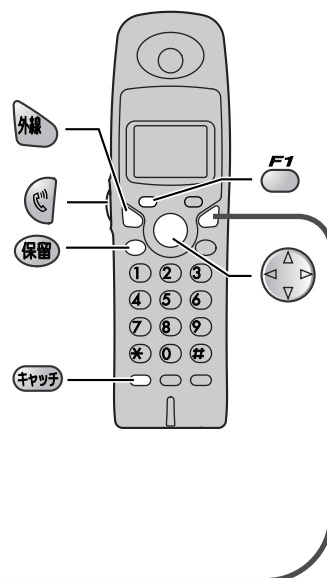
時間 0:00:18 ← 通話時間(めやす)
09876543...


電話を受ける


- 1 充電台から子機を取る
充電台に置いていないときは、を押す

- 2 話す
音量を調節するには
→ を押す (32 ページ)
音質を調節するには (ボイスセレクト)
→ を押す (32 ページ)
通話中に待ってもらうには (保留)
→ を押す (4秒ごとに「ピーツ」と鳴る)
通話に戻るには、もう一度 を押す
キャッチホンを受けるには
→ を押す


- 3 終わったら、
を押し、充電台に子機を戻す
充電台から外したままにもできます



お知らせ

電話を受けたときに、「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときは、ファクスが送られてきています。「ピツ」と鳴るまで  を押して受信してください。

キャッチホンでファクスが入ったとき (ファクスに増設している場合に限ります)

→ ファクスを受けるには、「ピツ」と鳴るまで  を押す。

ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。

→ ファクスを受けずに1人目との通話に戻るには、もう一度、 を押す。

親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。

子機は充電台から取るだけで電話を受けられます。(31 ページ「オフフック応答」)

子機を充電台に置いていないときは、、 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。

(31 ページ「エニーキーアンサー」)

親機と子機で話す（内線通話）

親機と子機で通話できます。親機やすべての子機を一斉に呼び出す（一斉呼出）こともできます。

子機（かける側）

- 1 ①を押し、親機の内線番号②を押す

内線番号？

呼び出す



親機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

- 2 話す



- 3 終わったら、③を押す

受話器を戻す

子機と子機で話す（子機間通話）

子機どうして通話できます。（親機を介して同時に2台まで）

子機（かける側）

- 1 ①を押し、別の子機の内線番号（①～④）を押す

内線番号？

呼び出す



別の子機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、①を押す（または充電台から子機を取る）

- 2 話す



- 3 終わったら、③を押す

自動的に切れる

お知らせ

内線通話や子機間通話は、通話料金がかかりません。

子機間通話ではスピーカーホンは使えません。

内線通話中や子機間通話中に外から電話がかかってくると、呼出音が聞こえます。

→ 子機で話すには

1. ③を押す。（内線通話や子機間通話が切れる）

2. ④を押す。（外の相手と話せる）

親機やすべての子機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）

→ 子機から呼び出すには

1. ①を押す

2. ②を押す。（親機とすべての別の子機の呼出音が鳴る）

子機から親機にまわす

子機で受けた電話を親機にまわせます。

子機（まわす側）

- 1 外の相手と通話中に **内線** を押し、
親機の内線番号 **0** を押す

保留中
内線番号？

→ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（**外線** 点滅）

呼び出す



親機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、受話器を取る



- 2 通話をまわすことを伝える

保留中
内線通話中



子機と親機で話す



子機と話す



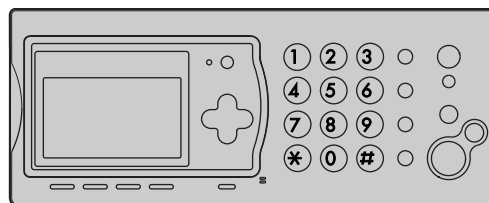
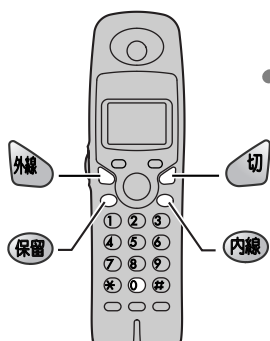
- 3 **切** を押す

→ 内線通話が切れ、親機と外の相手が通話できる（**外線** 消灯）

外の相手と話す



まわす



お知らせ

親機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、**切** を押します。

近くの親機にまわすには

1. 子機側で **保留** を押す
2. 親機を使う人に声で呼びかけて、
電話をまわすことを伝える
外の相手との通話に戻るときは、
外線 を押す
3. 親機側で受話器を取る

簡単取り次ぎの設定を「あり」にしたとき
（**親機取扱説明書**）

下記の手順でも通話をまわせます。

1. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
2. 親機側で受話器を取る（3者通話になる）
3. 子機側は **3者通話中** の表示になったら、

切 を押す

子機から別の子機にまわす

子機で受けた電話を別の子機にまわせます。

子機（まわす側）

- 1 外の相手と通話中に **内線** を押し、
まわす子機の内線番号（**①** ~ **④**）
を押す

保留中
内線番号？

→ 外の相手との通話が保留になり、外の
相手にメロディが流れる（**外線** 点滅）

呼び出す

別の子機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、**内線** を押す
（または充電台から子機を取る）



- 2 通話をまわすことを伝える

保留中
子機間通話中



子機どうして
話す

別の子機と話す



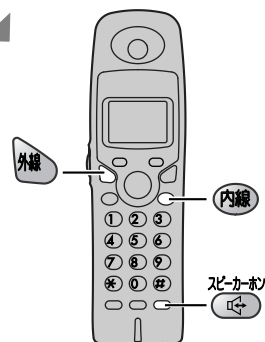
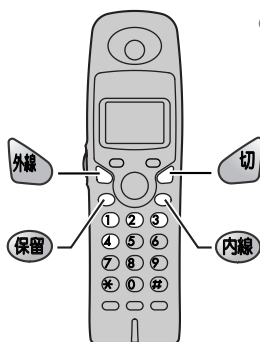
- 3 **切** を押す

→ 子機間通話が切れ、別の子機と相手が
通話できる（**外線** 消灯）

外の相手と話す



まわす



お知らせ

別の子機が出ないときや、子機間通話中に外の相手との通話に戻るときは、**外線** を押します。
簡単取り次ぎ（**簡単** 親機取扱説明書）は、はたらきません。

近くの別の子機にまわすには

1. 外の相手と通話中の子機側で **保留** を押す
2. 別の子機の相手に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 別の子機側で **外線** または **スピーカホン** を押す

電話

子機から別の子機にまわす
子機から親機にまわす

親機と子機と外の相手の3人で話す(3者通話)

親機と子機と外の相手の3人が同時に話せます。

子機(かける側)

- 1 外の相手と通話中に **内線** を押し、
親機の内線番号 **0** を押す
→ 外の相手との通話が保留になり、外の
相手にメロディが流れる (**点滅**)



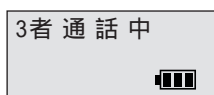
親機(受ける側)

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

- 2 3人で話すことを伝える



- 3 **保留** を押し、3人で話す



→ **点灯**



お知らせ

- 子機2台と、外の相手との3者通話はできません。
- 3者通話中の子機は、キャッチホンを受けられません。
- 3者通話中は、親機と子機で同時にスピーカーホンは使えません。

簡単取り次ぎの設定を「あり」にしたとき (**親機取扱説明書**)

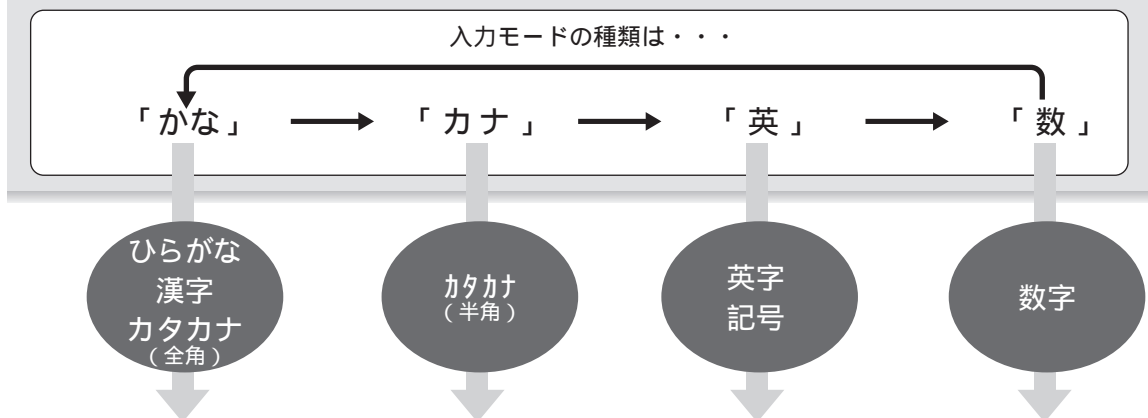
下記の手順でも3者通話ができます。

- 子機が通話中に、親機で受話器を取る
- 親機が通話中に、子機で **保留** を押す

文字入力のかた

電話帳の登録（☎ 26ページの手順3）などで「ひらがな」「漢字」「カタカナ」「英字・記号」「数字」を入力できます。

1 F2を押して文字の種類（入力モード）を選ぶ



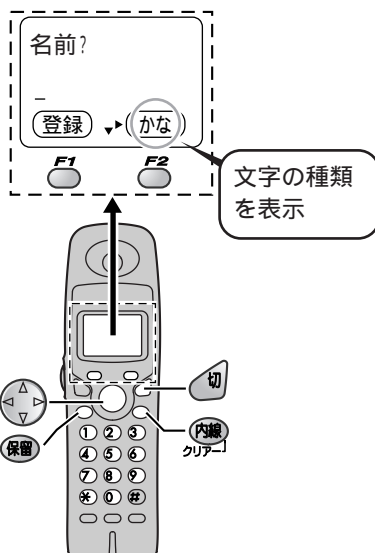
2 文字を入れる（☎ 24ページ「文字列一覧表（文字リスト）」）

（例）すずき
 す... ③を3回押したあと
 △を押す
 ず... ③を3回押す
 ＊を1回押す
 き... ②を2回押す
 「漢字・カタカナ」に
 するとき
 → △を押す、決定を押す
 詳しくは25ページへ

（例）スズキ
 ス... ③を3回押し
 たあと △を押す
 ズ... ③を3回押す
 ＊を1回押す
 キ... ②を2回押す

（例）PANA
 P... ⑦を1回押す
 A... ②を1回押す
 N... ⑥を2回押す
 A... ②を1回押す

（例）123
 1... ①を1回押す
 2... ②を1回押す
 3... ③を1回押す




電話


文字入力のかた
 親機と子機と外の相手の3人で話す（3者通話）

文字入力のしかた

同じボタンの文字を続けて入力する

を押してカーソルを右に移動させ、
次の文字を入れる

スペースを入れる

を押す

(カーソル)を移動する


を押す


途中で入力をやめる


を押す

挿入・修正・消去する

挿入 → 1. 挿入する文字の次に (カーソル)を移動させる
2. 文字を入力する

修正 → 1. 修正する文字に を移動させる
2. を押して消し、文字を入れ直す

消去 → 1. 消去する文字に を移動させる
2. を押す

全消去 → 1. 文字の先頭に を移動させる
2. を約2秒以上押す

文字列一覧表 (文字リスト)

表示 ボタン	かな	カナ	英	数
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@ (アットマーク) ^ (ハット) & (アンダーバー) \$ (ハイフン) % (パーセント) + (プラス) = (イコール) ~ (チルダ) ^ (ハット)	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⑩	わをん (長音) ! ? ()	ワヲン (長音) ! ? ()	! ? / - * # , ; : . ' " () [] { } 「 」	0
✳	ゝ 〃 〃 〃 (濁点) (半濁点)		ゝ 〃	
保留	□ スペース			


最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。

親機と子機では、表示される文字の形や順番が異なります。

漢字を入力する

入力した「ひらがな」は漢字に変換できます。

1 文字を入力するときに **F2** を押して
「かな」を選ぶ (23 ページ)

2  を押して文字を入力する

→ ボタンを押すごとに、文字が切り替わる
入力できる文字について (24 ページ「文字列
一覧表 (文字リスト)」)
漢字に変換しないとき → 手順4へ




3  を押して漢字に変換する

→ ボタンを押すごとに、変換した文字が切り替
わる (候補を表示する)

反転表示は
変換中を示す

名 前 ?

変換する文字の区切りを変えるには

- 1.  を押して変換中の漢字をひらがな
に戻す
2.  でカーソルを変換する最後の文字
に移動し、 を押す

「ただ」の部分が
一度に変換される

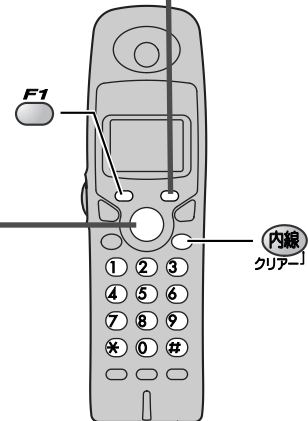
名 前 ?

た だ の り こ

4  を押す

決定された
文字は上段
へ移動する

鈴 木



電話

漢字を入力する
文字入力のしかた

お知らせ

カタカナにも変換できます。

希望の漢字に変換できないとき → 読みかた (音読み・訓読みなど) を変えて入力したあとに変換する。

希望の漢字に変換できないこともあります。

複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。

親機と子機では、同じように変換しても変換結果が異なる場合があります。

電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ1～9に分けて最大150件まで登録できます。

親機の電話帳に登録した内容を、子機の電話帳に転送（コピー）できます。（☎ 親機取扱説明書）

電話帳でかけるには（☎ 17ページ）



1  を押す

2  を押す

検索は
[▼▲]を押す


登録できる残りの件数を表示

名前？
空 〳 〳 〳 〳 件


3  を押して名前を入力し（全角10文字/
半角20文字まで）  を押す

文字入力のしかた
（☎ 23ページ）

鈴 木


4 フリガナを確認し、
 を押す

鈴 木 半角12文字
フリガナ？ まで
ス キ

修正や追加するとき
➡ フリガナを修正し、 を押す
修正のしかた（☎ 24ページ）

5  を押して電話番号を入力し

（24ケタまで）

 を押す

鈴 木
09876543

まちがえたとき ➡  を押す

6  を押してグループ番号を入力し

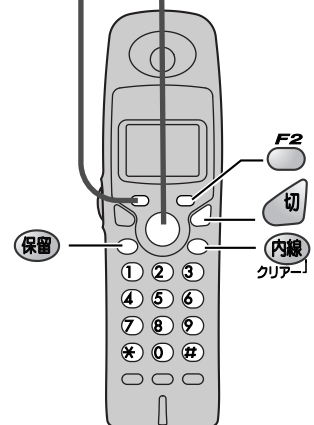
（1～9）  を押す

グ ループ =
[1-9]を押す

変更しない場合は、グループ1に登録される

続けて登録するとき ➡ もう一度手順3へ

7  を押す





グループ1～9に分けて登録すると...

グループ別に電話帳から探せます。(17ページ)

ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変えられます。(親機取扱説明書)

再ダイヤルから電話帳に登録する

- 1 を押す
- 2 を押して相手を選ぶ
- 3 を押し、26ページの手順3からの操作をする

修正する

- 1 を押す
- 2 を押して修正する相手を選ぶ
- 3 を押し、26ページの手順3からの操作をする

消去する

- 1 を押す
- 2 を押して消去する相手を選ぶ
- 3 を押し、 を押す
- 4 を押す

電話

電話帳に登録する

スペースを入れるとき → を押す。

途中でやめるとき → を押す。

電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

→ 手順5で「184」または「186」を入力して、 (ポーズ) を押す。

(ディスプレイには、「P」が表示される)

そのあとに電話番号を入力する。

お知らせ

時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)の4件が、あらかじめ登録されています。(修正・消去もできます)

ディスプレイに表示される順番

→ を押すと、下記のフリガナ順で表示されます。

数字 アルファベット カナ 記号 電話番号(名前を登録していないとき)

よくかける相手を先に表示させたいとき

→ フリガナを登録するとき、最初に文字の種類を「数」にして3ケタの数字(001～150)を入れます。

電話帳の内容を一度にすべて消去できます。(31ページ)

ワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルに1件のみ登録できます。

ワンタッチダイヤルでかけるには (17 ページ)

1 ワンタッチを押す

登録済みのワンタッチダイヤルを押すと、電話がかかってしまうので、お気をつけください。

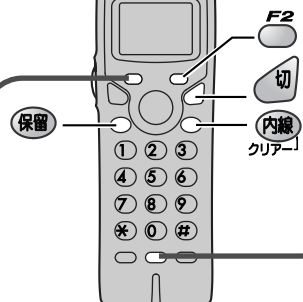
2 電話番号を入力する (24 ケタまで)

まちがえたとき
→ (内線) を押す
クリア

ワンタッチ登録

09876543...

3 登録 F1 を押す



修正する

- 機能 F1 を押し、ワンタッチを押す
- 上記の手順2からの操作をする

消去する

- 機能 F1 を押し、ワンタッチを押す
- カーソルが先頭の位置で (内線) を約2秒以上押して電話番号をすべて消去する
- 登録 F1 を押す

スペースを入れるとき → (保留) を押す。

途中でやめるとき → (切) を押す。

電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

→ 登録操作の手順2で「184」または「186」を入力して、ポーズ (F2) を押す。

(ディスプレイには、「P」が表示される)

そのあとに電話番号を入力する。



電話帳を親機に転送する



転送（コピー）すると、親機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。




転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

子機から子機への電話帳転送はできません。


個別に転送する

- 1  を押し、下記の表示になるまで
 を押す



着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳消去
- 2  を押す
- 3  を押す




電話帳転送
個別
一斉
- 4  を押して転送する相手を選ぶ
名前の頭文字を入力して  で選ぶこともできます
- 5  を押す
:


転送しました

↓
(転送した相手を表示する)
続けて転送するとき ➡ もう一度手順4へ
- 6 終わったら、 を押す


一括して転送する

- 1  を押し、下記の表示になるまで
 を押す

着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳消去
- 2  を押す
- 3  を押して「一斉」を選び、
 を押す

電話帳転送
個別
一斉
- 4  を押す
:

転送しました
XXX件

↓
(手順1の画面を表示する)
- 5 終わったら、 を押す


電話

電話帳を親機に転送する
ワンタッチダイヤルに登録する

お知らせ



転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは、追加登録されます。

一括して転送するときは

- ➡  を押して表示される順番で転送されます。
- ➡ 転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。
- ➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

ファクスを受ける


お買い上げ時の設定では、いったん電話に出てからファクスを受けます。

- 1 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る
充電台に置いていないときは、を押す
- 2 「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、
「ピッ」と鳴るまで を押し、
充電台に子機を戻す
→ 受信を開始する
充電台から外したままにもできます


受信を中止するとき

→ 親機の を押す。

子機で通話中にまちがって を押したとき




→ ファクス受信 表示中に を押すと通話に戻る。

お知らせ

ファクスに増設している場合に限りです。
ファクス親切受信...「ファクスを受信します」と聞こえると、を押さなくても自動的に受信します。
7～8回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。

留守番電話を使う

留守セットする





- 1 を押し、を押す
→ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される
留守セットしても、残っている用件は消えません。
- 2 を押す

留守番電話の応答中に電話に出るには

→ を押す。

用件録音は途中で止まり、1件分として残ります。


用件を聞く

- 1 を押し、を押す
→ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される
を押すと、受話口から聞こえます。
- 2 終わったら、を押す

こんなこともできます

再生中にできること	音量を調節する	 を押す
	次の用件に進んで再生する	進む分だけ  を押す (例：2つ先 2回)
	前の用件に戻り再生する	戻る分だけ  を押す (例：2つ前 2回)
	再生をやめる	 を押す (再び再生するには④を押す)
すべての用件を聞き直す		 ④ と押す

子機の機能を変える

使いかたに合わせて機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、 のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）



機 能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
子機の名前	電話帳消去 子機の名前 クイック通話	子機に名前を付ける	32
クイック通話	子機の名前 クイック通話 オフフック応答	電話をかけるとき、充電台から子機を取るだけでかけられるようにするか（クイック通話） 充電台から子機を取り、  を押してから電話をかけられるようにするかを選ぶ あり（クイック通話にする） / なし（クイック通話にしない）	—
オフフック応答	クイック通話 オフフック応答 呼出音設定	電話を受けるとき、充電台から取るだけで受けるようにするか（オフフック応答）  や  を押して電話を受けるようにするかを選ぶ あり（オフフック応答にする） / なし（オフフック応答にしない）	—
呼出音設定	オフフック応答 呼出音設定 キー確認音	子機の呼出音を選ぶ ベル：  / 2 / 3 / 4 / 5 メロディ： 1 / 2 / 3 / 4	32
キー確認音	呼出音設定 キー確認音 エニーキー アンサー	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ あり（出す） / なし（出さない）	—
エニーキーアンサー	キー確認音 エニーキー アンサー 着信鳴り分け	電話を受けるとき、子機で  、  以外のどのキーを押しても、電話を受けるようにするか（エニーキーアンサー）しないかを選ぶ あり（エニーキーアンサーにする） / なし（エニーキーアンサーにしない） 「なし」に設定したときは、  または  を押して電話を受ける	—
着信鳴り分け	エニーキー アンサー 着信鳴り分け 電話帳転送	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える 電話帳のグループ（1～9） 非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	親機 取扱 説明書
電話帳転送	着信鳴り分け 電話帳転送 電話帳消去	子機の電話帳の内容を親機に転送する	29
電話帳消去	電話帳転送 電話帳消去 子機の名前	子機の電話帳の内容をすべて消去する	—

ファクス/留守番電話/もっと便利に

子機の機能を変える
ファクスを受ける / 留守番電話を使う

子機の機能を変える

子機に名前を付ける

あなたの好きな名前を子機に登録できます。

- 機能 を押し、下記の表示になるまで
 を押す

電話帳消去
子機の名前
クイック通話
- 決定 変更 と押す
- 名前を入力し（全角6文字 / 半角12文字
 まで）登録 を押す
 文字入力のしかた
 （☎ 23ページ）

名前？
恵子
—
- 切 を押す

お知らせ

名前を登録すると、
子機のディスプレイ
に登録した名前が表示
されます。

子機 2
恵子

呼出音を変更する

外から電話がかかってきたときの呼出音を選べます。
 （内線からの呼出音は、変更できません）
 （お買い上げ時の設定：ベル「1」）

	呼出音の番号	内容
ベル	ダイヤルボタン ① ~ ⑤	5種類のベルがあります
メロディ	①	愛の挨拶
	②	花のワルツ
	③	カノン
	④	G線上のアリア

© 2003 M-ZoNE

- 機能 を押し、下記の表示になるまで
 を押す

オフフック応答
呼出音設定
キー確認音
- 決定 変更 と押す
- を押して「ベル」または「メロディ」
 を選び、決定 を押す
- 呼出音の番号を入力し、登録 を押す
 ➔ 呼出音の番号を入力すると、選んだベル
 やメロディが流れる
- 切 を押す

音量を調節する

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の
大きさを調節することができます。

- 音量/変換 を押すごとに音量を大きくする
- 音量/変換 を押すごとに音量を小さくする

調節できるもの	調節できるとき	調節範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	3段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3段階
スピーカー音量	ズカズカ を押したとき 留守番電話の再生中	2段階

呼出音を鳴らさないとき

- 音量/変換 を「ピピッ ピピッ」と
鳴るまで押し続ける
 内線からの呼び出しは、
最小の呼出音量で鳴ります
- 解除するには ➔ 音量/変換 を押す
- 呼出音量
[切]
- ↓
- 子機 2
呼出音切

子機の音質を調節する（ボイスセレクト）

外線通話中、ボイスセレクトボタンを押すと、
受話音質を変えることができます。（3段階）

- 標準
（お買い上げ時の
設定）
- ボイスセレクト
低 --- 高
- ↓
- 高音を強調する
ボイスセレクト
低 ---- 高
- ↓
- 低音を強調する
ボイスセレクト
低 ---- 高
- （ を押す
ごとに切り
替わる）

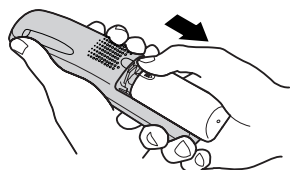
お知らせ

スピーカーホンでの通話・内線通話・ドア
ホン通話は、調節できません。
一度設定すると、次に設定するまで変わり
ません。
親機では、ボイスセレクトは使えません。

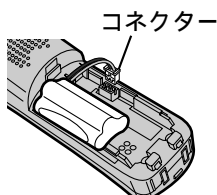
電池パックを交換するとき

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 電池カバーを開ける



2 古い電池パックを外す

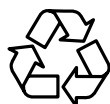


3 新しい電池パックを入れて充電する

(15 ページの手順2～3)

お願い

必ず指定の電池パック（別売品 / 品番：KX-FAN50、仕様：ニッケル水素電池、DC 3.6 V、600 mAh）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。



Ni-MH

この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

- ・製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- ・(社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

(社)電池工業会ホームページ
<http://www.baj.or.jp/>

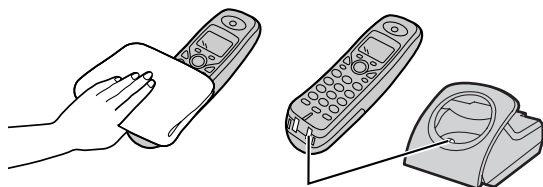
リサイクル時のお願い

- ・電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
- ・ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- ・電池パックを分解しないでください。

お手入れ

お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

乾いた布でからぶきする



充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります

お願い

アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります）

もっと便利に / 必要なとき

電池パックを交換するとき / お手入れ
子機の機能を変える

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の

「修理ご相談窓口」へ!

その他のお問い合わせは、

「お客様ご相談センター」へ!

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内
でも「有料」とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この増設子機の補修用性能部品を、
製造打ち切り後5年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を
維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

親機に添付の「困ったときには」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、
お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料
で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されてい
ます。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調
整・修理完了時の点検などの作業にかかる費
用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様の依頼により製品のある場所へ技術
者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品 名	増設子機
品 番	KX-FKN510
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

停電などの外部要因により、ファクス送・受信、Eメール送・受信、録音、通話および料金管理などに
おいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご
了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口


ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながりま。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

携帯電話・PHSでのご利用は... **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル/パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北 海 道 地 区

札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通21丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

東 北 地 区

青森 青森市第二間屋町 3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	山形 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301

首 都 圏 地 区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中 部 地 区

石川 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野 松本市大字笹笠7600-7 ☎(0263)86-9209	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近 畿 地 区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都 京都市伏見区竹田中川原町 71-4 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中 国 地 区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

四 国 地 区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九 州 地 区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀 佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
宮崎 宮崎市本郷北方字草葉 2099-2 ☎(0985)63-1213	

沖 縄 地 区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	
------------------------------------	--

必要なとき

保証とアフターサービス

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0103

仕様

子機		子機用充電台	
電源	専用ニッケル・水素蓄電池 (専用ニッケル水素電池) (品番: KX-FAN50) (DC 3.6 V)(600 mAh)	電源	ACアダプター (品番: PFAP1009) AC100 V(50 Hz/60 Hz) (DC 7.5 V)(100 mA)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約161×47×39 mm	消費電力	待機時 約 0.6 W 充電時 約 1.5 W
質量	約140 g (電池パック含む)	外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約64×80×90 mm
使用環境	温度5 ~ 35 湿度45 % ~ 85 %	質量	約80 g
形式	小電力タイプ	使用環境	温度5 ~ 35 湿度45 % ~ 85 %
使用時間	連続通話時間: 約7時間 待受時間: 約180時間		
充電時間	約10時間		
使用可能距離	約100 m / 見通し距離		

10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20 のとき

本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

販 売 店 名	☎ () -
---------	---

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー

〒812-8531 福岡市博多区美野島4丁目1番62号

© Panasonic Communications Co., Ltd. 2003

PFQX1854ZA FS0503KM0